

「Fractional Flow Reserve (FFR) ワイヤの種類による圧ドリフトの比較研究」へ ご協力をお願い

—2017年8月1日～2018年9月30日までに当院において冠動脈造影検査時に FFR 測定を受けられた患者さまへ—

研究機関名 研究実施施設名 安房地域医療センター（亀田総合病院へ研究協力）
責任研究者 亀田総合病院 循環器内科 木村 茂樹
当院担当者 安房地域医療センター 循環器科 立石 遼

■ 研究の意義と目的

この研究は、光ファイバ方式のセンサによる FFR ワイヤと従来の FFR ワイヤ（電子ファイバ方式）の圧ドリフトを比較することで、光ファイバ方式の FFR ワイヤがより正確な測定を行える可能性を検討する、過去の治療データを使用する研究（後ろ向き観察研究）です。

■ 研究対象者

安房地域医療センターにおいて2017年8月1日から2018年9月30日までに冠動脈造影検査時に FFR 測定を受けられた患者さまを対象にしています。

■ 研究期間

研究開始日：2018年9月22日～2018年9月30日

■ 研究方法

研究者が診療情報をもとに Fractional Flow Reserve (FFR) ワイヤの種類による圧ドリフトについて、コンピュータ分析を行い両者の特徴的な症状や所見について調査します。

■ 取り扱う診療情報（データ）

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、患者さまの個人情報（氏名・住所・電話番号・カルテ番号）は削除、匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

抽出する情報

- ・ 年齢・性別・既往歴
- ・ 診察所見・冠動脈造影検査結果内容・血液データなど

■ 情報の保護

情報は亀田メディカルセンターの研究施設内で収集致します。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピュータに保存します。

調査結果は個人を特定できない形で関連の学会および論文にて発表する予定です。

■ 問い合わせ窓口

この研究にご質問等がありましたら下記までお問い合わせください。御自身や御家族の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2019年3月31日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

安房地域医療センター 循環器科

職名：医師 氏名：立石 遼

電話：0470-25-5111(代)

0470-92-2211(亀田総合病院) ※2018年10月1日以降

FAX：0470-25-5134

0470-99-1191(亀田総合病院) ※2018年10月1日以降